

日本学術振興会ワシントン研究連絡センター

NAS 委員会、NAS 新会長候補に「サイエンス」誌編集長の  
マルシア・マクナット氏を推薦 (7月6日)

米国科学アカデミー委員会 (Council of the National Academy of Sciences) は7月6日、米国科学アカデミー (National Academy of Sciences:NAS) のラルフ・シセローン会長 (Ralph J. Cicerone) の2期目の任期満了後、2016年7月1日付で就任する新会長候補として、「サイエンス (Science)」誌編集長のマルシア・マクナット氏 (Marcia McNutt) を推薦したことを明らかにした。マクナット氏の名前は、NAS 新会長候補として12月15日に全NAS会員に提示され、そこで承認されると正式に就任が決定する。マクナット氏のNAS会長就任が承認されれば、同氏はNAS初の女性会長となる。なお、マクナット氏は、NAS会長就任までは「サイエンス」誌編集長としての職務を継続する予定である。

Science Insider, Science Editor-in-Chief Marcia McNutt set to become first woman to lead U.S. National Academy of Sciences

<http://news.sciencemag.org/scientific-community/2015/07/science-editor-chief-marcia-mcnutt-set-become-first-woman-lead-u-s>